



令和3年度 川内南中学校だより

南の風

第7号

令和3年11月29日発行

<住所> 〒895-0012 薩摩川内市平佐町 985 番地
<電話> 0996-23-4602
<FAX> 0996-22-0582



文責 霧島 一浩

ふるさとを学ぶ

校長 霧島 一浩

「宮崎原の霧はれて」のフレーズで始まる川内南中学校の校歌、11月に入り、1日の寒暖の差が激しくなり、この光景が見られるようになりました。最近脚光を浴びるようになった「川内川あらし」も今からが見ごろで、川内川の河口付近では、まるで嵐にあったかのような速さで、川の表面に厚く積み重なった壮大な霧の流れを見ることができるようです。

さて、秋の深まりとともに、11月4日に学習発表会を行いました。薩摩川内市が独自で設けている「ふるさとコミュニケーション科」の時間の中で、ふるさとに関連するテーマを設定し、ふるさとを知り、ふるさとへの思いを深める学習を行っています。その成果発表の場として、学習発表会を位置付けてあります。1年生は、鹿児島県の方言や観光地、薩摩川内市出身や市にゆかりのあるスポーツ選手、歌手の紹介がありました。2年生は、九州地方まで範囲を広げて、観光地や民謡・方言、そして、英語を使った紹介もありました。鹿児島県の民謡「おはら節」の紹介とともに、実演の踊りがあつたら、もっと盛り上がったかとも思いました。

3年生は、ある一家が、薩摩川内市に引っ越しをしていくというストーリーで、寸劇を交えながら、薩摩川内市の防災・観光地・子育て、そして、これから薩摩川内市で取り組んでほしいことや薩摩川内市のアピール方法について説明がありました。静と動を交え、聞く側のことも考えた工夫があり、楽しく発表を聞くことができました。エンディングとして、ふるさと南中校区で、地域の方々と一緒にいったボランティア活動の様子の映像は、ふるさとに対する3年生の思いや愛着が伝わり、余韻が残る映像でした。そして、生徒会役員を中心に作成したビデオ映像も学習発表会の場を和ませてくれました。



さて、今回の発表会でも紹介された方言についてですが、11月第3週は「鹿児島方言週間」となっています。生徒からいくつかクイズ形式で紹介があり、「意外と知らないんだなあ」と実感しました。例えば「かたす」・「わいもかたすっで（あなたも、入れてあげるよ）」、「やんかぶい」・「わいがびんたは、やんかぶっちょういが（あなたの頭は、ぼさぼさだよ）」等。他にも代表的な方言として、「ぐらしか＝かわいそう」「げんなか＝はずかしい」「あつたらしか＝もったいない」「とぜんね＝さびしい」「ごぶれさあな＝失礼な」「ずっさらしか＝だらしがない」と、鹿児島県の方言がたくさんあります。私がよく使う「キバレ・チェスト」も方言です。ユネスコから「消滅危機言語」に認定されないように、方言への関心をもっと深まっていけばと思います。

なお、学習発表会については現在ビデオを編集集中で、ユーチューブによる動画配信で発表会の様子を視聴できますので、もうしばらくお待ちください。準備ができ次第、ご連絡します。

地域の協力に感謝！

今年は、イヌマキの葉っぱを食い荒らす害虫「キオビエダシャク」が各地で大量発生し、被害の報告をよく耳にしておりましたが、本校に植えてあるイヌマキ(グラウンド南側のフェンス、テニスコートの側面、体育館の横にある墓地)も同様に被害にあいました。9月には、業者に薬剤散布をしていただいて、被害が収まったと思っていましたが、10月に入り、再び被害が出てきて大変困っていたところ、11月7日(日)に隈之城地区コミュニティーの役員の方々を中心に、ボランティアで薬剤散布をしていただきました。薬剤は、尾曲商事さんが提供していただきました。



小学6年生中学校見学会

安心メール



学校ホームページ



毎年、隈之城小学校、永利小学校の6年生と本校の2年生が授業を通じた交流学习を行っています。本年度は6年生による中学校見学会を実施しました。小学生のグループがタブレットを持って、校内に設置された中学校クイズを解いて回りました。生徒会による学校紹介のビデオ視聴もありました。



巡り会い学び合う授業研究

北薩地区のコアスクールとして、研究授業(青木教諭による理科の研究授業)の後、職員研修を実施しました。生徒から見とれた事実を分析し、先生方は明日からできる授業改善を探求していきました。早速次の週から新たな取組を始めた学年部もありました。



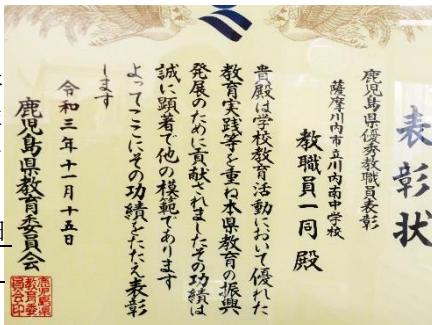
薩摩川内元気塾～マナー教室～

鹿児島高校より、講師の先生と3名の生徒(高校3年生)を招聘し、本校の3年生を対象に面接におけるマナー教室を実施しました。3年生は、高校生の面接の様子を見て、入試に向けての意識が高まってきました。また、高校の先生から「あいさつの大切さ」について説明を受けたことで、次の日からのあいさつが、明らかに変わってきた生徒も多くなっています。



令和3年度 鹿児島県優秀教職員表彰

県優秀教職員表彰において、川内南中学校が教職員組織の部で表彰されました。(県内で4校)主に、生徒の学力向上を目指した、校内研修体制作りを評価されての受賞です。※11月17日(水)の南日本新聞に掲載されました。



思春期の子どもとの関わり方

学校保健委員会と家庭教育学級による合同研修会で、スクールカウンセラーの石田先生に、標題のタイトルで講演を行っていただきました。幼少期からの愛着スタイルの不安定さは、思春期において浮き彫りにされやすいという説明を受け、「もっともっと早く、この講演を聴きたかった。」という声が、グループ討議の中で多く出ていました。



入賞・受賞おめでとうございます！

- ☆県駅伝大会
【女子】25位 (39チーム中)
- ☆県陸上競技大会
【男子】共通4×100mリレー 1位
共通棒高跳 1位
" 2位
- ☆県中学校新人バドミントン大会
【男子】シングルス 優勝
- ☆川薩地区バレーボールフレッシュ大会(1年)
【女子】2位
- ◇南日本音楽コンクール〔金管楽器の部〕
【優秀賞】
- ◇黎明の地ふるさと短歌大会
【特選】【入選】
- 薩摩川内市初期消火選手権
【中学生の部 1位】

令和3年12月の主な行事予定

※ 12月のスクールカウンセラー来校日は、3日、10日、17日です。

- 1日(水) 国際理解教育(2年)、保健教室(2, 3年)、フッ化物洗口
- 2日(木) 保健教室(1, 3年)
- 3日(金) 保健教室(1, 2年)
- 8日(水) フッ化物洗口
- 9日(木) 学級生徒会
- 10日(金) 1・2年学級・学年PTA
- 11日(土) 土曜授業 避難訓練、門松作り
- 15日(水) フッ化物洗口
- 16日(木) 生徒専門部会
- 22日(水) フッ化物洗口
- 24日(金) 二学期終業式、大掃除